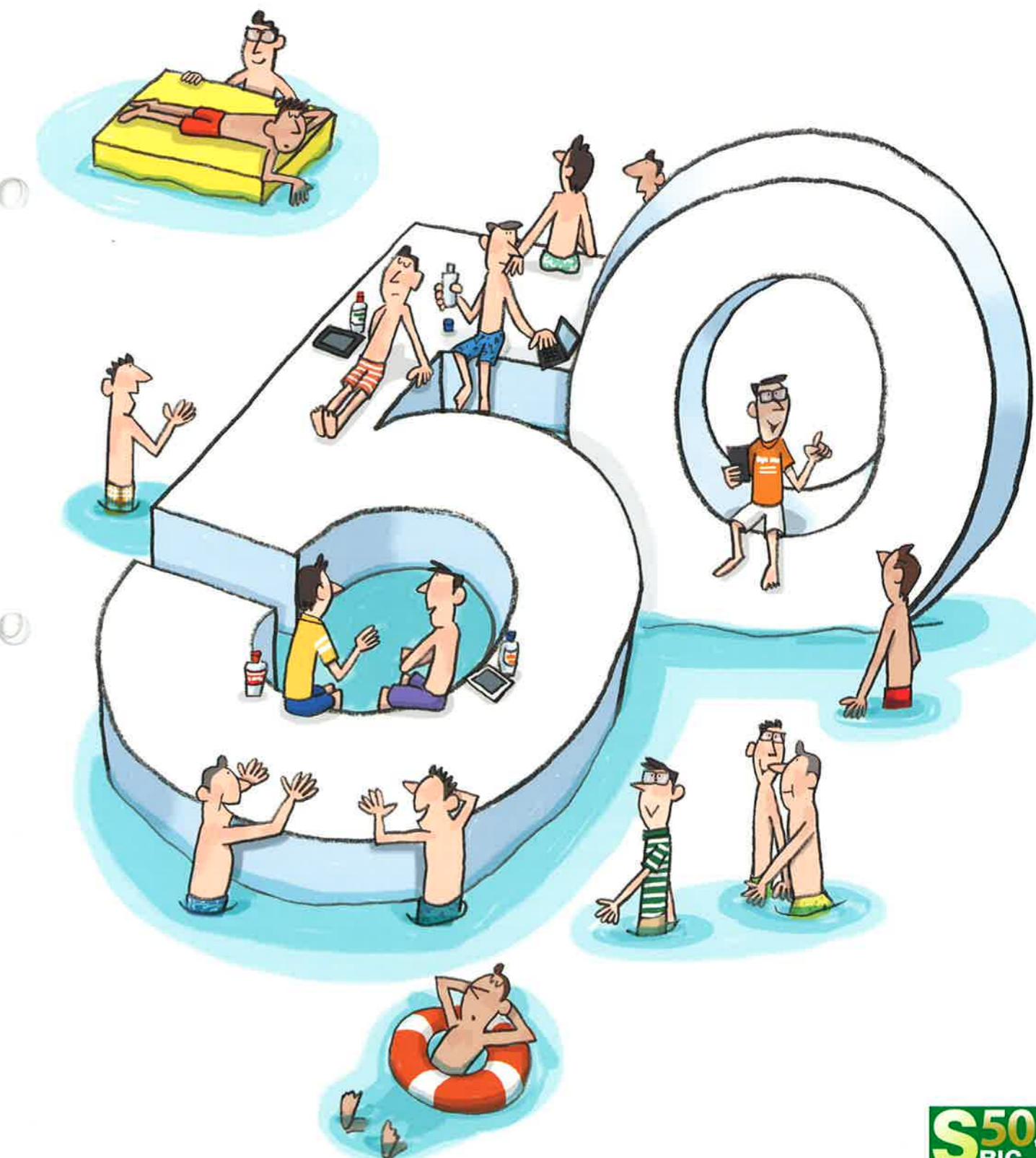


## 年輪



## 株式会社 メタルドウ

New President

代表取締役社長  
**山頬 敏彦氏**

**略歴**  
 1960年 大阪市生まれ  
 1979年 成城工業 機械工学科卒業  
 1988年 大阪商事(現メタルドウ)入社  
 2007年 取締役営業部長就任  
 2008年 専務取締役就任  
 2011年 代表取締役専務就任  
 2013年 代表取締役社長就任

## 会社概要

所在地 大阪市西区京町堀3-5-6  
 資本金 98百万円  
 年商 11,800百万円(13/12月期)  
 事業内容 非鉄金属地金及びフェロアロイ・レアアースの販売、レアメタル・スーパー・アロイ等の金属資源の回収、再生、販売及び、同商品の貿易業務

登新社長

## 維新元年・改善改革の継続と強化

**当社**は創業50年、会社設立35年の歴史を持つレアメタルリサイクルの専門商社であります。

今後もレアメタルやスーパー・アロイ等の回収と販売を国内外に展開してゆくと共に、関連金属の地金やセカンダリー商品の販売なども積極的に伸ばして行きたいと考えています。しかしながら、当業界は世界の金属相場や、社会状況の影響を受けやすく、業績もそれらの外部環境に大きく左右されることがあります。そのことを最大に意識し、営業また、財務上の危機管理をしっかりとやっていきたいと考えております。

事業方針につきましては、当社が今年年初に掲げました「維新元年・改善改革の継続と強化」のうち、特に3つの目標に取り組んでまいります。

一点目は「営業力の強化」です。適切なPDCのサイクルを進めながら販売部門の拡充に注力して行きます。従来の原料の拡販とセカンダリー商品の開発を同時に進め、その品質管理と詳細情報をデータ化し、ウェブサイトにて国内外の販売に力を入れて行きたいと考えています。また、当社の強みである海外営業部の更なる強化推進です。昨今

の円安により市場も若干の活気を取り戻しておりますが、この先も、当社関連の国内産業は空洞化が進み、リサイクル原料の国内需給は徐々に減退していくものと考えます。

現在、当社の海外営業比率は仕入れが全体の約35%、販売では約25%の取り扱いとなっております。今後も海外市場には、様々なビジネスチャンスがあり、今まで培ってきた実績や経験を活かし、新たな取り組みを考案しながら、海外マーケットへの挑戦をして行きたいと考えています。

二点目は「リスク管理の強化」です。収益を毀損する様々なリスク要因の追求と排除が重要と考えております。特に仕入れと販売のバランスや量、質、価格また、品揃えも含めて在庫管理の徹底に努めてまいります。

三点目は全社(会社と社員)のペクトル(理念・ビジョン・計画)の共有と強化です。信頼とチームワーク力による企業価値の向上を図っていきたいと考えております。

社員全員で共通の目的に向かい、様々な情勢の変化を先取りし、適材適所そしてタイムリーに情報と商品を提供していくことによりリサイクル市場の一端を担って行きたいと願っています。

## 新社長として

最近心がけていること

謙虚な心で人に接すること